

製品名: GPR32 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab11674**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	33kDa

抗原情報

遺伝子名	GPR32
別名	GPR32; Probable G-protein coupled receptor 32
遺伝子 ID	2854.0
SwissProt ID	O75388
免疫原	抗血清はヒト GPR32 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 151-200

背景

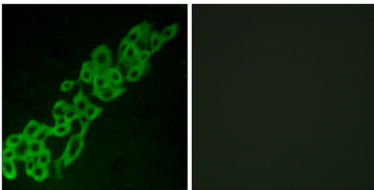
この遺伝子はイントロンを持たず、G タンパク質共役受容体 1 ファミリーのメンバーをコードしています。コードされているタンパク質はレゾルビン D1 およびリポキシン A4 に結合し、肺の炎症との関連が報告されています。関連する偽遺伝子が 19 番染色体上に

同定されています。[RefSeq 提供、2012 年 11 月],機能: オープン受容体,類似性: G タンパク質共役受容体 1 ファミリーに属する。 ,

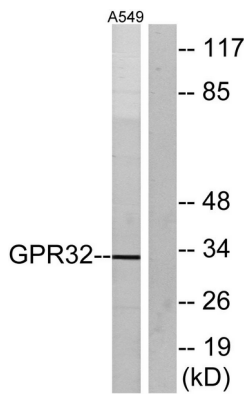
研究分野

-

画像データ



GPR32 抗体を用いた A549 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GPR32 抗体を用いた A549 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。